

学校法人 了徳寺学園 柔道部新聞

角田、初の国際大会出場で グランドスラム東京制す！！



2016年12月2日(金)・3日(土)・4日(日)、東京体育館にてグランドスラム東京大会が開催され、了徳寺学園柔道部より5名が出場しました。結果は角田が優勝、志々目愛が3位に入賞しました。結果詳細は以下のとおりです。

【結果詳細：1日目】

52kg級 角田 夏実：優勝



角田は初戦、得意の関節技で一本勝ちをおさめ、順調な滑り出しを見せます。続く準々決勝は、48kg級でロンドンオリンピック銅メダル、ヨーロッパ選手権2連覇の実績を持つファンシニックとの対戦となりました。足技で攻撃し技の出ない相手に指導1が与えられ、さらに足技から巴投につないで有効を奪い、優勢勝ちで準決勝に進みます。準決勝では同門の志々目愛との対戦となりました。序盤、お互い慎重になり、組み合わないとの指導が与えられます。その後角田は巴投で攻め、志々目は内股で攻め合いますがどちらもポイントとはなりません。

中盤に角田が左の一本背負投から大外刈に切り替えて技有を奪い、そのまま寝技に移行し、腕挫十字固を極め、一本勝ちで決勝に進みます。決勝戦は、講道館杯準決勝戦で対戦した阿部詩(夙川学院高校1年生)との対戦となりました。角田が積極的に攻めるも、ポイントのないまま試合が進みます。終盤ラスト20秒に再度、巴投から攻め、そこからうまく腕挫十字固に移行してしっかりと極め、うれしい初出場初優勝を遂げました。入社してすぐに膝の手術を行い、去年は一度も試合に

出場することが出来ませんでした。その悔しさ胸に今大会を含めて復帰後の大会で存分に持ち味を發揮できてるように思います。これからも世界に向けて厳しい戦いが続きますが。同階級の志々目愛と共に切磋琢磨して行ってほしいと思います。

2 回戦	角田 夏実	○	一本勝 (腕挫十字固)		CHEN (TPE)
準々決勝	〃	○	優勢勝 (巴投)		VAN SNICK (BEL)
準決勝	〃	○	一本勝 (腕挫十字固)		志々目愛 (了徳寺学園)
決勝	〃	○	一本勝 (腕挫十字固)		阿部詩 (夙川学院高校)

52 kg級 志々目愛 : 3 位



2 回戦・準々決勝戦と志々目らしい綺麗な内股で勝ち上がります。続く準決勝戦は上述のとおり、同門の角田夏実との対戦となり、悔しい敗戦となりました。3 位決定戦は、世界カデチャンピオンに対し、小外刈で攻め込み相手が崩れたところを絞めながら横四方固に変化し、一本勝ちで3 位を確保しました。

講道館杯で肘・指を痛めて棄権せざる得ない状況で、今大会も痛みを抱えての試合となりました。望む結果には届きませんでした。この悔しさを糧に、来年以降の奮起を期待したいと思います。まずは怪我をしっかりと治して、次の試合に向けて準備させていきたいと思っています。

2 回戦	志々目 愛	○	一本勝 (内股)		BABINYAN (RUS)
準々決勝	〃	○	一本勝 (合技)		HA (KOR)
準決勝	〃		一本負 (腕挫十字固)	○	角田夏実 (了徳寺学園)
決勝	〃	○	一本勝 (横四方固)		KELDIYOVA (UZB)

60 kg級 志々目 徹 : 初戦敗退



初戦、先に隅返しで有効を奪われます。その後挽回せんと積極的に攻め、相手を大きく崩し、ポイントかと思われる場面を作りましたが、届かず無念の初戦敗退となりました。ここでの悔しさを次の試合で活かしてくれると思います。

1 回戦	志々目 徹		優勢負 (有効 : 隅返)	○	MSHVIDOBADZE (RUS)
------	-------	--	---------------	---	--------------------

【結果詳細：2日目】

81 kg級 渡邊 勇人 : 2回戦敗退



グランプリタシケントの決勝で敗れた相手との再戦となった初戦は、袖釣込腰で有効を奪い、そのまま押し切って勝利し、前回のリベンジを果たしました。2回戦、この階級の強豪 IVANOV との試合は、中盤、内股から小内刈につないで有効を先取します。その後、渡邊が背負投で強烈に相手を叩きつけますが、背中が着ききっていないとの判断で、ポイントには至りません。終盤、相手は挽回せんと、前に出てきますが上手く組手で捌きます。ラスト 3 秒に渡邊が内股に入ったところを透かされて当初、有効の宣告でしたが、技有のポイントに変更となり、そのまま試合が終了しました。終始リードしていた試合だっただけに、非常に悔しい敗戦となりました。実業個人、講道館杯と圧倒的な強さで二大会を制しているの、海外選手への対策を積み、今後の国際大会に向けて準備させていきたいと思えます。

そのまま試合が終了しました。終始リードしていた試合だっただけに、非常に悔しい敗戦となりました。実業個人、講道館杯と圧倒的な強さで二大会を制しているの、海外選手への対策を積み、今後の国際大会に向けて準備させていきたいと思えます。

1回戦	渡邊 勇人	○	優勢負(有効:隅返)		BOBONOV (UZB)
2回戦	〃		優勢負(技有:内股透)	○	IVANOV (BUL)

【結果詳細：3日目】

78 kg級 緒方 亜香里 : 7位



緒方は初戦、ヨーロッパジュニア 3 位の若手選手に対して大外刈で一本勝ちし、続く準々決勝で高山との対戦を迎えます。良い組手になるものの組み返されて内股で技有奪われ、そのまま横四方固に固められ、敗者復活戦に回ります。長身で手足が長い相手に対してなかなか自分の形にできない中、中盤になると寝技のチャンスをもものにして横四方固で抑え込みます。しかし、ここは途中で逃げられてしまい、有効に止まります。その後、相手の谷落にはまってしまうメダル獲得はなりません。急遽繰り上がり出場となったため、準備不足は否めませんでした。今年から柔整の専門学校に通い、文武両道の過密のスケジュールの中、稽古に励んでいます。来年の試合に向けて緒方らしい試合ができるよう取り組んでいかせたいと思えます。

急遽繰り上がり出場となったため、準備不足は否めませんでした。今年から柔整の専門学校に通い、文武両道の過密のスケジュールの中、稽古に励んでいます。来年の試合に向けて緒方らしい試合ができるよう取り組んでいかせたいと思えます。

1回戦	緒方 亜香里	○	一本勝(大外刈)		PIERRET (FRA)
準々決勝戦	〃		一本負(合技)	○	高山(三井住友)
敗者復活戦	〃		一本負(谷落)	○	APOTEKAR (SLO)

★★

2016年、了徳寺学園柔道部を応援していただきありがとうございました。2017年ハンガリーで開催されます世界選手権大会(ブタベスト)に一人でも多くの選手が出場できるよう頑張ります。来年も応援よろしくお願ひ致します。